『女子美術大学研究紀要』第 52 号原稿募集要項

1. 投稿資格

本学の教職員及び大学院生、並びに紀要編集部会が認めた者を投稿資格とし、以下の要件を全て満たしている事を前提とする。

- 著作権や知的財産権に係わる法令及び本学規程を遵守していること
- 法令上、社会通念上及び情報セキュリティ上、問題が生じないものであること

※「教職員」とは、教員と事務職員の双方を含む。

2. 投稿種別

・「学術論文」　専門分野において独創性を有し、学術上の貢献度が高いと認められる論述で、学術論文の基本構成［①序論、②本論（研究目的、研究方法、研究結果、研究結果に対する考察）、③結論、④参考文献等］を備えたもの。

・「研究報告」　調査研究の中間報告や、各専門分野の価値ある新知見等に関する試論。学術論文と同等の基本構成を備えたもの。

・「作　　品」　近年制作した自作の図版と、それに関するコメント。

・「活動報告」　本学の教育研究活動に関する報告、記録等。

※いずれも未発表のものに限ります。既発表の文章を改稿した場合は、もとの文章も併せて提出してください。

※紀要編集部会の判断により、種別の変更を執筆者に要請することがあります。

※紀要編集部会が依頼した論文等を掲載する場合があります。

3.使用言語

原則として日本語とする。ただし、紀要編集部会が認める場合に限って特例的に英語も認める。英語で執筆する場合は、申込時に、日本語の書面（A4、横書き）で申し出ること。母国語以外は、必ずネイティブチェックを受けてから投稿すること。

4. 原稿仕様

・「学術論文」「研究報告」「活動報告」

1）本文、図版、図表等を合わせて 10 ページ以内とする。誌面は A 4 版横書き、文字数に換算すると 26 字×41 行×2 段組（2,132 文字）を原則とする。

2）図版は原則的にモノクロ(白黒)とし、紀要編集部会が必要と認めたものに限りカラー印刷に付す。

※カラー印刷を希望する場合、研究上の必要性を書面（書式自由、ただし A4 用紙横書き）で説明し投稿申込書に添付すること。

3）投稿が全体の一部分にあたる場合は、全体の構想を本文中に記すこと。仮に紀要への連載を想定するとしても、採否はそのつどの査読によるので、複数号にわたることを示唆する記述は不可とする。同様の理由により、ナンバリングは 2 回目以降に行うこととし、2 回目以降は、冒頭に全体の構想と既発表部分の梗概を付すること。

4）英文要旨（英文タイトルとローマ字表記の氏名を含む）は 300 語以内とし、同内容の和文タイトルと和文要旨を添えること。

・「作品」

1）図版・解説文等を含め、4 ページ以上、6 ページ以内の分量であること。

2）文字原稿の形式は問わず、文字組に関係なく自由にレイアウトできるものとする。
ただし、全体の字数を明示すること。

3）図版は、必要と認められる場合はカラー印刷とする。

※カラー印刷を希望する場合、研究上の必要性を書面（書式自由、ただし A4 用紙横書き）で説明し投稿申込書に添付すること。

4）英文要旨（英文タイトルとローマ字表記の氏名を含む）は 300 語以内とし、同内容の和文タイトルと和文要旨を添えること。

※原稿仕様の詳細については「紀要原稿執筆要領」を参照してください。「紀要原稿執筆要領」は投稿申込書提出時に配付します。

※原稿の提出期間は、2021 年 9 月 6 日（月）～9 月 16 日（木）とします。

5. 掲載順序について

1）種別毎に掲載する。掲載順序は「学術論文」「研究報告」「寄稿」「作品」「活動報告」とする。

2）各種別内の掲載順序は、内容に即して以下の配列とする。

Ⅰ. 美術

① 理論・歴史系

② 実技系

Ⅱ. 教養（哲学、歴史学、文学、法学、心理学、語学、体育等）

掲載論文を日本十進分類法（NDC）に照らし、その分類番号順とする。

※掲載順序は著者の所属研究室や専門によらず、あくまでも論文の内容によります。

※学際的研究の場合は、高位のジャンルに含めることとします。

※各分野は専任教職員、非常勤教職員、大学院生、その他という順序とします。

※掲載論文にカラー図版がある場合は、印刷上の便宜のため順序を変更することがあります。

6. 査読

・紀要編集部会において第一次選考を行い、これを通過したもののみを査読に付す。

・採否は査読結果に基づいて同部会が採否を決定する。

・査読は再査読（計 2 回）までとする。

7. 許諾事項

・掲載された論文等は電子化し、女子美術大学機関リポジトリにおいて、インターネット上で公開する。

・掲載にあたって必要な権利（複製権、公衆送信権を含むが、これに限定されない）を本学に対して許諾することを前提とする。

・論文等のウェブ上での公開にあたって、引用図版の権利関係への配慮から、紀要編集部会の判断によって図版をマスキングする場合がある。

※応募時点で、掲載許可の書類を提出していただきます。ただし、特別な事情により許諾できない場合、または一部に著作権上の制約がある場合は、その旨を、応募時点で書面(書式自由、ただし A4 横書き)によってお知らせください。

8. 免責事項

・掲載内容が第三者の著作権およびその他の権利を侵害した場合は、その一切の責任は投稿者が負うものとする。
・掲載内容の利用によって、利用者が被ったいかなる損害・不利益についても、本学は一切の責任は負わないものとする。

9. 抜き刷り等について

執筆者には刊行時に 1 論文につき掲載号 1 部および抜き刷りを進呈する。抜き刷り 50 部以内は無料、それ以上は実費を支払うこととする。希望の部数を投稿申込書に記入し、採用後、部数を変更する場合は紀要事務担当者に申し込むこと。投稿についてはもちろん、依頼原稿の場合も稿料は支払われないものとする。

10. 投稿申込期間

2021 年 6 月 7 日（月）～6 月 21 日（月）　受付時間 9:30-17:00　土日は受付不可

「投稿申込書」に必要事項を記入のうえ捺印して、両校地のいずれかの紀要事務担当者に直接提出すること。メール提出も認める。

以下に記載のメールアドレスに送信すること。**件名は「投稿申込書提出」とする。**

原本は後日、原稿と併せて提出すること。

※受付時に「紀要原稿執筆要領」「著作権に関するガイドライン」「表記に関するガイドライン」をお渡しします。
※投稿申込書の記入項目「専門分野」と「職名」は、執筆者紹介の基礎資料といたします。必ずご記入ください。
（途中で変更があった場合は、翌年 3 月末日の紀要発行時点での「職名」を優先いたします。）
※投稿申込書の提出に際しましては、控えとして事前にコピーをお取りください。

〇紀要事務担当者　図書美術館グループ

メールアドレス：kiyou@venus.joshibi.jp

・相模原：樋下
TEL：042-778-6616　FAX：042-778-6639　内線：2336
・杉　並：武井
TEL：03-5340-4514　FAX：03-5340-4546　内線：207

紀要編集部会